

## プライベートなクラウド環境を実現するエフセキュア

(2013年6月12日ヘルシンキ発 - フィンランド本社発表資料抄訳)

ユーザは、クラウドプロバイダのセキュリティ技術やクラウドプロバイダがユーザのデータを使用して何をしているかについて不安を抱えています。では、安全なパーソナルクラウドサービスというのは実際に存在するのでしょうか。

本当に安全でプライバシーが保護されるクラウドサービスが実際に存在するのかと疑問に思う方は、セキュリティリーダーのエフセキュアに注目してください。エフセキュアのコンテンツクラウドサービスは、データのプライバシーおよび保護に対する揺るぎないコミットメントに支えられており、これは、エフセキュアのオンラインセキュリティにおける25年にわたる経験と、プライバシーの保護が非常に重視されるフィンランドにそのルーツがあることに裏付けられています。

ユーザがパーソナルクラウドサービスを望んでいることは研究から明らかになっていますが、その一方でユーザが知りたがっているのは、コンテンツが安全かつプライベートなもので自分の管理下にあるかということです。ソーシャルネットワーキングサイトやクラウドストレージサービスを使用してコンテンツを保存する場合、ユーザの63%がストレージプロバイダの技術の脆弱性を懸念しています。また10人に6人が、こうしたコンテンツを販売するプロバイダを不安に思っています\*。

エフセキュアのコンテンツクラウドは、暗号化されたユーザのデータを保護する複数のセキュリティレイヤを持つ厳重なセキュリティポリシーおよびプライバシーポリシーに従って構築、構築、管理されています。エフセキュアが、あらゆるレベルにおいてどのようにセキュリティを実装しているかを示す別の例として、データ自体が漠然としたメタデータ構造体を用いて保存されていることが挙げられます。地図も通りの名前もない大都市のように、わかりにくいメタデータ構造体では、無権限者は何も見つけることができません。

「エフセキュアのクラウドは、EUと北欧の高いプライバシー基準に従って構築されています。エフセキュアは、北欧およびEUのクラウドコンソーシアムで活動しており、そこでは正しいやり方でクラウド化する方法に重点的に取り組んでいます。信頼されるシステムを構築し、『正しいことをする』、つまり、ユーザがユーザ自身のデータを管理できるよう維持することが私たちにとっての誇りです」と、エフセキュアの研究開発対外協力担当ディレクターのジェーン・ヤルヴィネンは述べています。

エフセキュアの安全なクラウドサービスへの重点的な取り組みは、クラウド内のマルウェアからの保護にまで及んでいます。エフセキュアは、アップロードおよびバックアップしたコンテンツを高い評価を受けている最高クラスの保護技術\*\*でスキャンしてマルウェアを検出します。これは特にクラウドを通じてファイルを共有する場合や共同作業を行う場合にマルウェアの感染を防止する重要な方法です。

### プライバシーとともに生まれ育つ

フィンランドに拠点を置くエフセキュアにとって、プライバシーは、マーケティングのための宣伝文句というだけでなく、強力なプライバシー法によって支えられ、しっかりと守られている文化的価値

でもあります。EU およびフィンランドの法律では、個人の通信、テレフォニーおよびその他の機密通信の秘密性が保護され、ユーザは自分の個人データの使用を管理することができます。フィンランドの大学では、プライバシーの実践に熱心に取り組む IT 従事者や管理者を次々と送り出しています。こうした IT 従事者が、エフセキュアのようなフィンランドの IT 企業で働くようになると、個人のプライバシーを尊重する姿勢が広がっていきます。

「この国では、個人のプライバシーがとても真剣に考えられています。世界中の人々はクラウドサービスに不安を持っています。彼らは、自分のデータが許可なくプロファイリングを目的に利用されはしないかと思っているのです。エフセキュアの製品は、プライバシーがまさに文化構造の一部をなしている国の製品です。お客様のコンテンツはお客様自身のコンテンツであり、エフセキュアはこれを尊重します。エフセキュアは、全力で、この理念のもとに運営して参ります」と、エフセキュアのコンテンツクラウド担当バイスプレジデント、ティモ・ラークソネンは述べています。

## クラウドセキュリティにおける国際的リーダー

エフセキュアは、クラウドセキュリティ分野にける先駆者および思想的リーダーと国際的にみなされており、CEO のクリスチャン・フレデリクソンは、欧州委員会の欧州クラウドパートナーシップの役員を務めています。エフセキュアは、世界中で数百万人のコンテンツを 3 大陸の 5 つのデータセンターで保存しており、そのデータ容量は数ペタバイトにもなります。エフセキュアは、世界 100 カ国以上に拠点を置いています。

エフセキュアがモバイルおよびブロードバンド事業者を通じて提供する、パーソナルコンテンツクラウドソリューションの Content Anywhere を使用すれば、ユーザは場所やデバイスに関係なく安全に写真、ビデオ、ドキュメントなどのファイルにアクセスし、これらを保存、同期、共有することができます。

\* エフセキュアの世界消費者調査では、15 カ国（ドイツ、イタリア、フランス、英国、オランダ、ベルギー、スウェーデン、フィンランド、ポーランド、米国、ブラジル、チリ、コロンビア、オーストラリア、マレーシア）で 20~60 歳のブロードバンド加入者 6000 人を対象に Web インタビューを実施しました。本調査は、GfK によって行われ、2013 年 4 月に完了しました。

\*\*エフセキュアは、AV-TEST Institute から、マルウェア感染からの保護が評価され、Best Protection 2012 を受賞しました。

## 詳細情報

[http://www.f-secure.com/en/web/operators\\_global/content-anywhere](http://www.f-secure.com/en/web/operators_global/content-anywhere)

\*エフセキュアの社名、ロゴ、製品名は F-Secure Corporation の登録商標です。

\*本文中に記載された会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

---

## エフセキュア株式会社 会社概要



<http://www.f-secure.co.jp/>

エフセキュアは、IT 先進国フィンランドで 1988 年に設立されて以来、25 年にわたりセキュリティ製品に取り組んでいる業界の先駆者で、世界規模でセキュリティサービスを提供しています。1999 年に OMX ヘルシンキ証券取引所に上場し、以来、順調に成長を続けている株式公開企業のひとつです。

エフセキュア株式会社は、エフセキュア社 100%出資の現地法人として設立され、以降、増収を続けながら順調に企業規模を拡大しており、2009 年 5 月に日本法人設立満 10 周年を迎えました。

会 社 名: エフセキュア株式会社  
カントリーマネージャ: アリエン・ヴァン・ブロックランド  
所 在 地: 〒107-0052 東京都港区赤坂 2-11-7 ATT 新館 6F  
設 立: 1999 年 5 月  
事業内容: セキュリティ関連製品・サービスの販売およびサポート

---

### 本件に関するお問合せ先

エフセキュア株式会社

マーケティング部

Tel: 03-5545-8942 Fax: 03-5545-8945

Email: [japan@f-secure.co.jp](mailto:japan@f-secure.co.jp)

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-11-7 ATT 新館 6F

URL: <http://www.f-secure.co.jp/>

Blog: <http://blog.f-secure.jp/>